

KHKからの  
お知らせ

## 「東京国際消防防災展2023」への出展について



危険物保安技術協会と共同研究を実施している日本エヌ・ユー・エス株式会社が「東京国際消防防災展 2023」に出展しますので、お知らせします。

## 1 概要

弊会と日本エヌ・ユー・エス株式会社（以下、「JANUS」という。）は、令和3年3月から「石油コンビナート向けの電子版立体構内図をプラットフォームとしたスマート保安推進に関する研究」を課題として共同研究しています。JANUSは、エネルギーと環境分野でのコンサルティングを業務とする会社です。

防災展では、共同研究で制作した「電子版消火計画」及び「VR型構内図」を紹介します。

\*電子版消火計画は、米国AMMI社（AMMI Risk Solutions）が開発した「PRISM」ソフトウェアを活用してJANUSが構築しています。

## 2 実施内容

「電子版消火計画」及び「VR型構内図」を実操作し、石油コンビナートの防災・保安活動のデジタル化・高度化の推進を提案します。

### 【電子版消火計画】

- 石油コンビナートのみならず、各種プラントも対象としたデジタル版の消火計画であり、事前に入力した情報（消防設備、危険物、警防計画等）を基に、事故時の条件（発災場所、風向風速等）を付与することで、インタラクティブに消火戦略が遷移するツールです。
- 実災害時のみならず、防災訓練においても活用可能であり、従来のシナリオベースの訓練では経験できない、実践に即した訓練が可能となります。
- プラントの各種系統にも対応しており、定期検査の計画立案や事故時の系統側の対応にも適用可能です。



### 【VR型構内図】

- 危険物施設内（地上・上空）で撮影した360°写真で構成され、画像内に事業所が保有する各種デジタル情報を集約します。
- 日常用途として、関係者間での施設情報の共有、現場確認の代替手段、入構者教育等を想定し、災害時には電子版消火計画と連携し、組織間（事業所、消防機関等）の情報共有や警防戦略の立案で活用を想定しています。



▲施設外観



▲個別機器にズームイン

\*必要情報の登録  
アイコンをクリックすると各種情報（機器、防火設備など）を表示



▲任意情報の追加



▲オンラインデータの閲覧が可能

\*最新データの確認  
サーバー保管の最新記録を確認

### 3 開催日時

令和5年6月15日（木）から令和5年6月18日（日）の4日間  
10：00～17：00（最終日は16:30）

### 4 場所（JANUS展示会場）

東京都江東区有明3-11-1 東京ビッグサイト 東7ホール



東7ホール小割図

### 5 東京国際消防防災展2023公式ホームページ

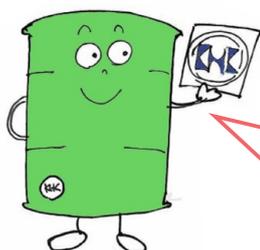
URL：<https://www.fire-safety-tokyo.com/jp/index.html>

● 入場料無料、登録制



### 6 その他

「東京国際消防防災展」は、2018年以來5年ぶりの開催です。  
どなたでも参加できます。



#### 【お問い合わせ先】

危険物保安技術協会 企画課 中田  
TEL 03-3436-2356 / FAX 03-3436-2251  
E-mail kikaku@khk-syoubou.or.jp